

# 「大龍小学校の鹿児島が発祥の地を巡る上町探検の取組」

## 1 学校名

鹿児島市立大龍小学校

## 2 学年・人数

4年生（計63人）

## 3 日時・場所

### (1) 学習会等の日時・場所

令和2年11月13日（金）総合的な学習の時間（本校周辺・上町地区）

### (2) 発表の日時・場所

令和2年12月18日（金）総合的な学習の時間（4年各教室）

## 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴

### (1) 名称・時代

だいらゆうじ あと  
・大龍寺跡

【江戸時代】

ふじしまた け じせいたんちあと  
・藤島武二生誕地跡

【明治時代】

におうどうすい  
・仁王堂水

【江戸時代】

いまいずみけ しも やしきあと  
・今泉家下屋敷跡

【江戸時代】

た がじんじや  
・多賀神社

【江戸時代】

とうごうへいはちろうどうぞう  
・東郷平八郎銅像（多賀山公園）

【明治時代】

とうふくじじょうあと  
・東福寺城跡（多賀山公園）

【江戸時代】

かんまちごしや  
・上町五社

たまえ ばし にしだ ばし こうらいばしい し ば しきねんこうえん  
・玉江橋・西田橋・高麗橋（石橋記念公園）

【江戸時代】

もりありのりひ  
・森有礼碑

【明治時代】

### (2) 特徴

総合的な学習の時間の単元「いろいろあるよ文化財～大龍の文化財～」の学習として、学校周辺や上町地区の史跡、文化財を実際に歩いて見学できるコースとなっている。地域の文化の特色や文化の発展に尽くした人々を知ると同時に、地域に誇りを持つことができると考えられる。

また、社会科「郷土の発展に尽くす」の学習にも関連した内容となっている。

## 5 保存会や地域との連携の具体例

児童が史跡や文化財についての説明を聞きながら見学できるように、「上町維新まちづくりプロジェクト」の方々を講師として依頼した。

「上町維新まちづくりプロジェクト」が編集・作成した資料「かんまち本」や大龍小学校にある「大龍歴史資料館」にある資料等を活用して事前学習を行った。

## 6 活用の取組の工夫した点

事前学習では、人物や史跡について資料から分かることを書き写すだけでなく、意味が分からない言葉などはさらに調べさせ、理解したことを記録させた。調べて知識を得ていたことで、意欲的に講師の説明を聞き、知らなかった事実を熱心にワークシートに記録していた。

## 7 取組の様子

### (1) 「上町探検」の事前学習

「かんまち本」を資料の一つとして活用し、分かったことやもっと知りたいことをワークシートにまとめた。



### (2) 上町探検（実際）

各クラスに「上町維新まちづくりプロジェクト」の方がガイドとして同行し、児童は説明を受けながら探検コースを歩いた。4年生に分かりやすい言葉で説明してくださり、児童は様々な反応を見せながら積極的に学んでいた。



### (3) 学習のまとめ・発表会

グループ学習で特に関心をもったことを中心にまとめ、発表会を行った。新聞・紙芝居・歴史クイズなど、それぞれが工夫して発表した。

## 8 参加児童・教職員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ わたしは文化財の学習をして、鹿児島県の文化財を誇りに思った。これからの人たちのために、大切にしたい。
- ・ 昔からあるものが今まで残っていて、すごいなと思った。昔から人々が「残してほしい」という強い思いで守ってきたのだと思った。

### 【教員】

地域の歴史については知らないことが多く、児童と一緒に学ばせていただいた。学校周辺の昔の様子や、人物の魅力を感じさせる出来事等の話を聴く中で、歴史のおもしろさや知ることのよさを感じた。学校周辺にあるたくさんの史跡や文化財について詳しく知ることができ、深い学び、そして内容の濃い学習を展開することができた。